

「自慢の息子」で岸田戯曲賞を受賞し、蟻川幸雄演出作品へも戯曲を提供する松井周がメイン講師。

劇作、演出、俳優、大道具、音響、照明、制作 etc

俳優としても岩井秀人や本谷有希子らから信頼される松井に加え、

演劇やりたい若者

サンプルの作品を彩る個性的な俳優陣も講師として参加予定。

大募集！

サンプル

松井周(劇作家・演出家・俳優)の主宰する劇団。青年団若手自主企画公演を経て、2007年に劇団として旗揚げ。松井周が描く張翹かつ神秘的な世界の断片を、俳優とスタッフが継ぎ目なく奇妙にドライブさせていく作風は、世代を超えて広く支持を得ている。2012年より大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレに参加。小中学校の廃校でのインスタレーションおよび創作活動を継続的に行っている。『家族の肖像』(08年)と『あの人の世界』(09年)で第53、54回岸田國土戯曲賞最終候補にノミネート。『自慢の息子』(2010年)で第55回岸田國土戯曲賞を受賞。
<http://samplenet.org/>



「地下室」©青木司



「自慢の息子」©青木司

メイン講師プロフィール



松井周(まついしゅう) (劇作家・演出家・俳優)

1972年生、東京都出身。1996年に平田オリザ率いる劇団「青年団」に俳優として入団。その後、作家・演出家としても活動を開始、2007年9月「カロリーの消費」により劇団「サンプル」を旗揚げ、青年団から独立する。バラバラの、自分だけの地図を持って彷徨する人間たちの彷徨を描きながら、現実と虚構、モノとヒト、男性と女性、俳優と観客、などあらゆる関係の境界線を疑い、踏み越え、混ぜ合わせることを試みている。2011年「自慢の息子」で第55回岸田國土戯曲賞を受賞。2011年さいたまゴールド・シアター「聖地」(演出:蟻川幸雄)、2014年新国立劇場「十九歳のジェイコブ」(演出:松本雄吉)など脚本提供も多数。また小説やエッセイ、TVドラマ脚本などの執筆活動、CMや映画、TVドラマへの出演なども行う。

こんにちは。劇団サンプルの松井周といいます。演劇は「ホント」と「ウソ」のあいだの表現だと思っています。演劇の中では「ホント」も「ウソ」も混じりあって区別が付きません。そんなデタラメなものなんです。「ホント」の現実打ちめされた人には「ウソ」の魅力が「ウソ」の妄想に振り回されている人には「ホント」の強さを示すことができると信じています。演劇においては、つくる人も観るだけの人も「あいだ」で立ち止まるのが許されています。さて、演劇をつくってみませんか？このミエ・ユースでは劇団の「まねごと」(柴幸男さんのように!)が許されています。俳優のまねをして、演出家のまねをして、脚本家のまねをして舞台美術家の、照明家のまねをして、自分たちで作品をつくってみたいことができます。「まねごと」だから遊びです。何も構えることはありません。僕や何人かのスタッフがサポートもします。でも、遊びだからこそ真剣にやらなくちゃ面白くもなんともないです。遊びのために真剣になれる人、それを続けることができる人が作品を世に残していくのです。その第一歩をここから始めるのもいいのではないのでしょうか？

サンプル主宰 松井周

講師陣(予定)

■古舘寛治(俳優)



大阪府出身。20代にアメリカ・ニューヨークのHB STUDIO(ハーバート・パーコフ・スタジオ)でメソッド演技を学ぶ。帰国後、劇団青年団に入団。その後、劇団サンプルにも所属し、舞台を中心に活動。近年は映像作品に多数出演している。主演作『淵に立つ』(脚本・監督:深田晃司)は、第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門審査員賞を受賞した。

■杉山至(舞台美術家)

国際基督教大学卒。在学中より劇団青年団に参加。2001年度文化庁芸術家在外研修員としてイタリアにて研修。2006年、地点『るつぽ』にてカイロ国際演劇祭ベストセノグラフィアワード受賞。近年は青年団、地点、サンプル、城山羊の会、てがみ座、平山素子、白井剛、森川弘和などの舞台美術を担当。第21回読売演劇大賞・最優秀スタッフ賞受賞。

■熊谷祐子(舞台監督)

2003年劇団青年団入団。俳優として出演作は「冒険王」「東京ノート」など。舞台監督として「S高原から」「東京ノート」「ソウル市民」国内外ツアーに参加。サンプルでは「自慢の息子」や越後妻有長期滞在の創作に関わる。

■郷淳子(演出助手)

1988年生まれ、熊本県出身。桐朋学園芸術短期大学芸術科ステージ・クリエイティブ専攻卒業後、スイスの小劇場にて1年間ボランティア活動。帰国後、ハイバイ、サンプル、庭劇団ベニノなどの演出助手を経て、2011年にgojunkoの活動開始。作・演出を務める。

■富永直子(制作)

1979年生まれ、静岡県出身。有限会社quinada(きなだ)所属。一般企業のシステムエンジニアとして10年間勤務したのち、2012年『女王の器』よりサンプルに制作として参加し始める。

ミエ・ユース 演劇ラボ

2017・サンプル

ミエ・ユース・演劇ラボとは？

◎若手限定U25の期間限定劇団

募集対象は、高校生以上25歳以下。三重で新しい演劇の創り手となる人材発掘を目指し、期間限定の疑似劇団活動を行います。

◎作品のクオリティで勝負

毎年、実力ある演出家や俳優などの指導者を招いて、再演可能な秀逸な舞台作品づくりを目指します。

◎舞台に立つだけが演劇じゃない

俳優のみでなく、劇作・演出助手・美術・音響・照明・制作など、テクニカルや裏方スタッフを希望する人材も広く募集します。

◎100時間超の稽古でじっくりしっかりと

オーディション選抜を皮切りに100時間超の稽古日程を積みまします。発表公演を目指して、劇団名選定から作品づくり、舞台プランづくり、広報宣伝に至るまで、文字通り劇団としてのあらゆる活動を体験してもらいます。

◎主催 三重県文化会館〔指定管理者(公財)三重県文化振興事業団〕

◎協力 三重県高等学校演劇連盟

◎お問合せ 三重県文化会館 tel.059-233-1100

2017年の予定は？

◎ファシリテーター

・松井周
(劇作家・演出家・俳優・サンプル主宰)

・サンプルの俳優

・サンプルを作り上げて いるスタッフ

◎公演予定

2017年3月19日[日]・20日[月祝]
三重県文化会館 小ホール

◎オーディション予定

2016年9月17日[土] - 19日[月祝]

詳細・申込方法は中面へ

◎申込〆切

2016年9月4日[日] 必着！

スケジュール

◎戯曲打合せ

2017年1月28日[土]13:00～17:00

◎稽古

2017年2月							2017年3月						
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
27	28						27	28	29	30	31		

印のついている日が稽古日です

※稽古場は、三重県総合文化センター内ほか三重県津市内を予定しています
※戯曲打合せも全員ご参加ください
※上記のほか、オーディション後の顔合わせにもご参加ください
※稽古時間について遅刻・早退のご都合がある場合は、申込時に具体的な参加可能時間を書き添えてください。参加決定後のNG日程追加はできません

★印はワークショップ 12:00～20:30

●印は13:00～21:00 ※2/11,2/18は～19:00

◆印は18:00～21:00 ※2/3は19:00～

■印の3/11～20は小屋入り期間のため終日

募集内容・人数

◎演劇創作に興味のある方 10名程度

(劇作、演出、俳優、舞台、音響、照明、制作など)

参加条件

◎高校生以上25歳以下の心身共に健康な男女 演劇経験不問

◎原則上記全日程に参加可能であること

◎小屋入り期間については終日参加可能であること
※3/11～16は応相談

参加料

全日程通し 一般 10,000円(税込)

高校生 3,000円(税込)

※稽古初日にお支払ください

※お申込み時、オーディション参加時には参加料はかかりません

申込方法

申込書を提出してください

※戯曲の執筆経験がある方は、執筆戯曲と一緒にご提出ください

◎郵送の場合

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

三重県文化会館「演劇ラボ」係

※ㄨ切日「必着」です。ご注意ください

◎Faxの場合

059-233-1106 (三重県文化会館)

※オーディション当日に原本をお持ちください

◎E-mailの場合

kenbun@center-mie.or.jp

※件名を「演劇ラボ申込」としMS-Excel版の申込書と写真を添付してください

申込書は三重県文化会館のウェブサイトからダウンロードできます

申込メ切

2016年9月4日[日]必着

オーディション

2016年9月17日[土]・18日[日]

※いずれか1日の参加、審査時間は3時間ほどを予定しています
申込書にてご希望の日時を第3希望までお知らせください
※審査会場・時間は申込メ切後に申込者全員にお知らせいたします
※応募者多数の場合は事前に書類審査を行う場合があります
※オーディションのみの参加は承りませんのでご了承ください

※合格者のみ9月19日[月祝]に顔合わせを行います

アクセス

三重県総合文化センター

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

近鉄名古屋線・JR紀勢本線「津駅」西口より
三交バス 約5分(徒歩なら約25分)

※三重県文化会館は三重県総合文化センター内の施設です
※駐車場はございますが、混雑時は満車の可能性があります
なるべく公共交通機関でお越しください

※ウェブサイトに駐車場の混雑予想を掲載していますのでご参照ください
<http://www.center-mie.or.jp/>

お問合せ

三重県文化会館 tel. 059-233-1100 (担当:小林)

三重県文化会館

1994年、複合文化施設「三重県総合文化センター」の中にオープンした県立劇場。2004年10月から財団法人三重県文化振興事業団が指定管理者として運営。2011年7月より公益財団法人に。音楽・演劇・ダンス・伝統芸能など、様々な公演の開催を通じ、三重県の芸術文化の振興を担う劇場として活動。近年、演劇分野においては、官と民、地域といった壁を飛び越え、全国の劇場や劇団、演劇人とのネットワーク構築を開始。地元の演劇活性化はもちろん、各地と連携しての若手演劇人の育成、劇場の24時間連続使用による稽古場環境の整備、若手注目劇団をセレクトして三重で紹介するMゲキ!!!!!!セレクションの創設、など、常に柔軟な姿勢で、様々な手法を模索している。

三重県文化会館 [指定管理者 公益財団法人三重県文化振興事業団]



三重県総合文化センター外観↑

三重県文化会館小ホール内観→



ミエ・ユース

演劇ラボ

申込書

2016年9月4日[日]必着

受付NO. /
受付日 /

ふりがな	性別	写真 4cm×3cm 6ヶ月以内撮影 正面・上半身・無帽 カラー 裏面に名前を記入
名前	生年月日	
住所〒		
電話	携帯電話	
Eメール	携帯電話 Eメール	

参加を希望するものに☑をしてください(複数回答可)

劇作 演出 俳優 舞台 音響 照明 制作 ほか()

現在、劇団・演劇部等で活動をされている方はご記入ください

所属 芸名

演劇活動歴などがあればご記入ください(書ききれない場合は別紙を添付してください)

年	月	内容

サンプルの公演をご覧になったことがありますか

ある ない (ある場合)ご覧になった公演

応募の動機・演劇ラボでやりたいこと

好きな本・漫画・映画・モノとその理由を挙げてください

特技を挙げてください(演劇に関するものでなくても、なんでも結構です)

戯曲の執筆経験があれば、別添で添付してください(必須ではありません)

ワークショップオーディション希望時間帯(下記の【1】～【4】より第3希望までお選びください)

【1】9月17日(土)13:00～16:00 【2】9月17日(土)16:30～19:30 【3】9月18日(日)13:00～16:00 【4】9月18日(日)16:30～19:30

■ 第1希望 [] ■ 第2希望 [] ■ 第3希望 []

保護者承諾(高校生の方は、保護者の承諾が必要です)

上記の者のオーディションおよび稽古・公演への参加を承諾します。

保護者名 印

出演が決定した場合は、名前、顔写真、所属団体を印刷物およびWEBサイトに掲載する場合があります。また、広報に際して名前、顔写真、所属団体、年齢、居住地町村などを公開する場合があります。その他の連絡先等の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理し、本企画に関する連絡および三重県文化会館主催事業に関するDM送付のみに使用します。個人情報に関するお問合せは(公財)三重県文化振興事業団総務部059-233-1103までお願いします。